

【I】(50点)

問一 (2点×5＝10点)

- ① 着想
- ② 撮影
- ③ 枝葉末節
- ④ 恩恵
- ⑤ 精一杯

問二 (2点×5＝10点)

- A ニ
- B B
- へ C
- イ C
- D D
- ホ E
- ロ E

問三 (3点)

- X 忘却力

問四 (8点)

生きている限り、変わりの連続は、姿の記憶がどこまであるか。私たちが生きていく中で、さまざまな記憶が、私たちの心を形作る。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。

問五 (3点×2＝6点)

- 2 (調) 思えたのです ↓ (田) 思えたからです

4 (調) 変化のすべてを私たちが変えていきます ↓ (田) 変化のすべてが私たちを変えていきます

問六 (3点)

「ごみ捨て場」のような記憶

問七 (10点)

自然にそのなわつた忘れ却力の必要は、自分たちの生活に、必要なものを、新しい進めたい。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。過去の記憶は、現在の私たちを形作る。

【II】(50点)

問一 (2点×5＝10点)

- ① 去来
- ② 警告
- ③ かや
- ④ 矛盾
- ⑤ きつすい

問二 (2点×4＝8点)

- A ホ
- B B
- イ C
- ハ D
- ロ D

問三 (2点×2＝4点)

- 甲 地獄の沙汰も金次第など
- 乙 骨折り損のくたびれもうけ

問四 (2点×2＝4点)

- X 儉約(節約)
- Y 釈明

問五 (6点)

何事も心労することなく、いのちもびり。何事も心労することなく、いのちもびり。何事も心労することなく、いのちもびり。

問六 (3点)

身過ぎ／浮世の手立て

問七 (7点)

貧乏で、借金取りに責められて、暮らす。貧乏で、借金取りに責められて、暮らす。貧乏で、借金取りに責められて、暮らす。

問八 (8点)

長者は無縁の外見には、安んずる。長者は無縁の外見には、安んずる。長者は無縁の外見には、安んずる。